CORPORATE PROFILE

2023 - 2024





創造と豊かな対話のために

あらゆる人やモノを繋ぐコミュニケーションで、 生きがい溢れる社会創りに貢献する

私たち岩崎通信機は今年で85周年を迎えます。

1938年の創業以来、情報通信・電子計測・印刷システムの各事業分野においてお客様の多様なニーズにお応えし、あらゆる人やモノを繋ぐコミュニケーションで、生きがい溢れる社会創りに貢献することを企業理念として歩んでまいりました。

昨今の社会においては、環境問題に対する世界的な関心や多様性を重んじる気運の高まり、 新型コロナウィルスの影響に伴う新たな生活様式への挑戦、ネットワーク環境の進展、所有から利用への 価値観の変化など、世の中は速く、そして大きく変容を遂げています。

このような状況の中、これから先も私たちが社会に貢献する企業であり続けるためには、これまでの既成概念や事業運営に捉われない、新しい発想力と実行力が不可欠だと考えております。

"IWATSUは生まれ変わる"

その強い思いを込め、2022年度にスタートした4か年の中期経営計画には「REBORN」と名付け、各施策を達成すべく着実に進めております。

社会の変化に適応し、私たちに関わる全てのステークホルダーに、より多くの価値を提供し、 夢と希望をお届けできるよう全力で取り組んでまいります。

どうかご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



会社概要

社 名	岩崎通信機株式会社
英文名	IWATSU ELECTRIC CO., LTD.
設立	1938年(昭和13年)8月14日
本社所在地	東京都杉並区久我山1丁目7番41号
電話 /FAX	TEL:03-5370-5111 FAX:03-5370-5115
事業内容	・情報通信、印刷システム、電子計測分野における機器製造及び商品サービスの提供 ・不動産の賃貸等
代表者	代表取締役社長 木村 彰吾
資本金	60億円(2023年3月31日現在)
売上高	連結229億円(2022年度)
従業員数	単体410名/連結1,220名(2023年3月31日現在)
主要金融機関	株式会社三菱UFJ銀行 三菱UFJ信託銀行株式会社 株式会社みずほ銀行 株式会社三井住友銀行
建設業許可	国土交通大臣許可(般-3)第26305号 電気工事業、電気通信工事業

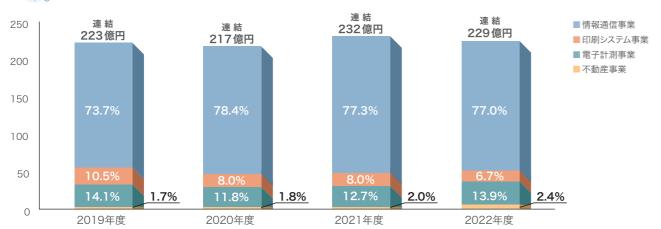
役員・執行役員 (2023年6月28日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	木村彰吾
取締役 常務執行役員	相 浦 司
取締役 執行役員	下村規夫
取締役 執行役員	小野口 匡史
取締役 執行役員	時 田 英 典
社外取締役	沖 恒 弘
社外取締役	田原永三

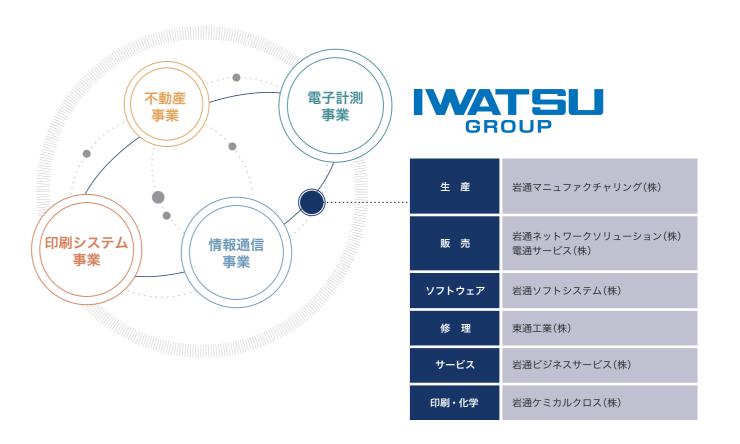
取締役(常勤監査等委員)	西	村	隆	治
取締役(常勤監査等委員)	佐	藤		修
社外取締役(監査等委員)	河	本		茂
社外取締役(監査等委員)	田	中	利	明
社外取締役(監査等委員)	髙	橋	禎	_

執行役員	笠 村	浩 之
執行役員	加藤	祐 司
執行役員	大 川	毅 裕
執行役員	相馬	智 浩
執行役員	遠藤	信一
執行役員	梅原	幸治

売上収益



岩通グループの事業



岩通グループ主要営業品目

ビジネスホン、PBX、構内PHSシステム、スマホ連携ソリューション、ページングシステム、電話機、

ネットワーク関連機器、コンタクトセンターソリューション、CRMソリューション、システム運用監視サービス、 データセンターサービス、データ分析ソリューション、セキュリティソリューション、

資産管理ソリューション、BCP対策ソリューション、無線認証システム、緊急通報装置、LED照明調光システム、 エネルギーマネジメントシステム、太陽光発電監視システム、遠隔残量監視システム、

Web コミュニケーションツール、工場 IoT ソリューション

印刷システム事業

情報通信事業

デジタル製版機、名刺カッター、ラベル印刷機、インクジェットプリンタ、メーリング関連機器、 関連消耗品、除菌衛生商材

電子計測事業

デジタル・オシロスコープ、各種プローブ、デジタル・マルチメータ、ユニバーサル・カウンタ、信号発生器、教育実習装置、熱伝導率測定装置、位置決め変位計、非接触変位計、非接触厚さ計、放射線量モニタ、アイソレーションシステム、半導体カーブトレーサ、高電圧CV測定システム、磁性材料特性測定装置、パターン・ジェネレータ、パワーアナライザ、周波数レスポンス&インピーダンスアナライザ、アンプ、航空宇宙機器システム、電子部品(コネクタ、スイッチ、ハーネス)、赤外線サーモグラフィ

不動産事業

不動産の賃貸等

4

情報通信事業

Business Communication System



電話機メーカーとして電電公社とともに高度成長期を支えてきたIWATSUは、

1985年のNTT誕生と通信自由化を機に、より幅広い情報通信機器の開発・販売へと 新たな歩みをスタートさせました。

1960年代、業界に先駆けてビジネスホンを手がけた進取の気風は、その後も連綿と受け継がれ、

近年では、コードレス・IP技術といった先端ニーズにもいち早く対応。

高い技術開発力とグループ力で次世代の情報通信ビジネスをリードし続けています。

ビジネスコミュニケーションの進化に対応し、 IP 技術による最先端のテレフォニー環境を創造

目まぐるしく変化するビジネスコミュニケーションの進化に対応するためには、ビジネスホンもお客様のビジネスに等しく 変化し、対応できるものでなければなりません。

求められているのは、音声・データ・モバイル・ネットワークのすべてを統合し、幅広い拡張性と揺るぎない信頼を備えた IP技術による最先端のテレフォニー環境の創造です。

IWATSUは、あらゆるワークスタイルやビジネスシーンを想定し、ビジネスにおける最適かつ最大限のパフォーマンスを 発揮できるシステムを創造していきます。

多様な業種の、様々な場面で求められる要望に、 柔軟に対応するシステムを構築

音声・データ・モバイル・ネットワークのすべてを統合することのできる最先端の情報通信技術を独自のノウハウによって フル活用し、一般オフィスから、プラント・工場・量販店・病院・介護施設などの特定市場まで、お客様の多様なニーズにお 応えすることのできる柔軟なシステムを構築しています。

お客様のビジネス環境に優れたコストパフォーマンスを提供するとともに、安心してご利用いただくことのできる信頼の コミュニケーションシステムを提供します。

お客様のビジネスを支えるコミュニケーションシステム

「生産性向上をサポートするコミュニケーションツール」を商品コンセプトとした「Frespec(フレスペック)」



FrespecはLEVANCIOの後継機種で、従来に比較し大幅な 小型化(容積は約54%削減・最大消費電力は20%以上削減)を 図り、コードレスシステムの機能強化とともにIP対応やクラウド 連携機能を充実させ、快適・自由なオフィス環境を実現します。 当システムは、事業規模の成長に合わせて1,024ポートまで 拡張可能で、オフィス環境の変化に柔軟に対応し、お客様のニーズ に合わせ様々な提案ができるシステムです。



小規模事業所向けオフィスの悩みを解決するビジネスホン「Frespec-s(フレスペック-エス)」



LEVANCIO-Sの後継機種で、「オフィスのDX化を実現するコ ミュニケーションツール」を商品コンセプトとして、スマートホン/ コードレス収容、IP対応、クラウド連携機能を充実させ、快適・自由 なオフィス環境を実現します。また中・大規模事業所向けの Frespec との連携が強化され、拠点毎に Frespec シリーズとして 最適なシステム規模の選択が可能です。Frespec-sはオフィスに クオリティを、ビジネスにユーザビリティを提供します。



様々なビジネスニーズにワンストップで対応するコードレスシステム「DIGIX(ディジックス)」



音声通話による構内コードレスシステムの活用はもとより、作業 連絡のための無線機能や、緊急時における安全確保のための機能 などコードレスシステムに求められるニーズを多彩に実現し、 お客様のビジネスを強力にサポート。お客様の業務形態に合わ せてフレキシブルに対応できるデジタルフィールドコミュニケー ションシステムを構築します。



情報通信事業

Business Communication System

र्ट्य 最適化したコンタクトセンターやクラウドサービスで 企業と顧客のコミュニケーションを創造します。

クラウドサービス・コンタクトセンターシステム構築を事業基盤とし、多くの成長性、先進性を兼ね備えた 国内外のシステムを融合させ、より高い満足と付加価値をお客様に提供します。

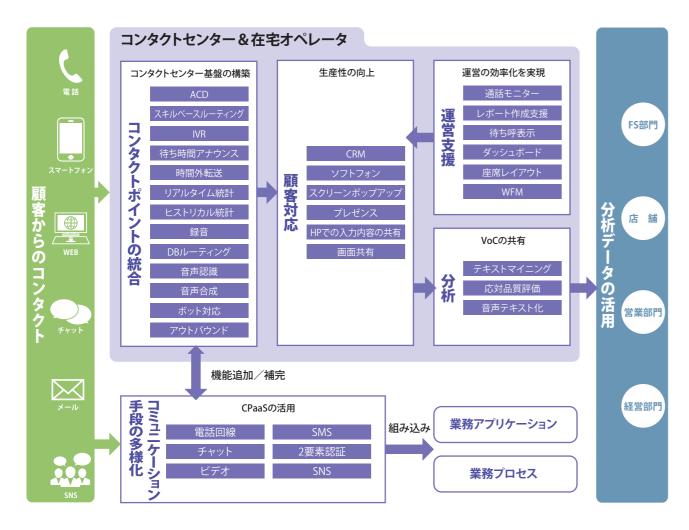
「企業とその顧客、双方が満足を得られるようコミュニケーションを最適化し両者の発展を支援する」

「社会に貢献できるソリューションを創造する」を事業目的とし、

確かなインテグレーションと迅速な対応でお客様をサポートいたします。

技術力、開発力、プロジェクトマネジメント力をベースとした 顧客満足度を向上させるソリューション

通信機器メーカーとして培った約80年の音声通信技術、お客様からの要望をもとに開発した数々のオリジナルアプリケー ション、多くの導入実績など、IWATSUの強みである技術力・開発力・プロジェクトマネジメント力を生かして、顧客満足 度の最大化を実現します。



IWATSUのソリューションポートフォリオ

コンタクトセンターソリューション

コンタクトセンターインフラのクラウド化およびハイブリッド化支援

これまで、コンタクトセンターにおいて、公共、金融業界のミッ ションクリティカルなシステムや2,000席を超えるシステム、 200拠点以上を管理するマルチサイトシステムなど、約500の システム構築に携わってまいりました。また、世界でトップシェ 発しています。2020年には、ジェネシス社のクラウドサービス と連携し、オペレータの管理を効率化する「IW-VisualBox」をリ リース。変化する要求とそれを実現する技術を常に進化させ続 け、お客様に最適なインフラをご提供いたします。



デジタルシフト対応・AI活用で、コンタクトセンターの高度化を支援

IWATSUでは、電話・メールだけでなくチャット、SMS/SNS 含めた一元的な受付はもちろんのこと、チャネルを問わずシーム レスに対応できるデジタルチャネル化を支援しています。また、 昨今は、AI·FAQを活用した自動応答やオペレーション効率化 の仕組みも実績が増えました。クラウドをベースとしたサービス 提供で、初期コストの抑制やハードウェアに依存しないインフラ 構築を推進しています。Amazon社やGoogle社などが提供する クラウドサービスも適宜、ソリューションに組み入れながら、 コンタクトセンターのステップアップを支援いたします。



Blue Commpaasが推進するビジネスコミュニケーションのクラウド化

消費者動向の流動性が増す中、企業は市場ニーズに応える スピード感やAIを中心とした自動化が求められています。あら ゆるサービスがインターネットに接続できる社会の中でAPIを 活用したサービス「Blue Commpaas」をリリースしました。 電話回線機能からチャットやSMS、ビデオといったチャネル 機能、それらをパッケージングしたボイスボットアプリなどを クラウドで提供。今後は小規模コールセンター向けサービスや 音声認識・要約などのAI関連機能など、DXを推進する各種 サービスを展開予定です。



情報通信事業

Business Communication System

様々な市場や業種に向け、業務・現場の課題解決を支援する 「IoTサービス」を提供します。

IWATSUは、従来のビジネスモデルから新しいビジネスモデルへの変革を目指し、

市場の変化にマッチしたサービスの開発を進めております。

「無人化」「少人化」「効率化」を実現可能な「IoT」商材を軸とした働き方への 変革を推進するサービスの提供により、業務・現場の課題解決に貢献します。

遠隔監視センシングシステム 現場の声から生まれた「EyeOwl (アイオール)」システム

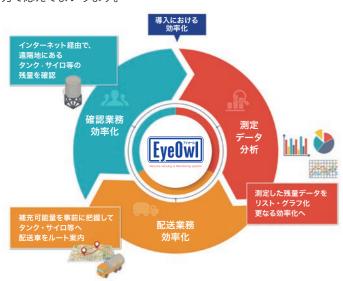
屋外に置かれた燃料タンクや各種タンク内の残量情報を無線(LPWA:省電力広域無線技術)を用いて クラウドへ伝送することにより、離れた場所からの残量確認及びAIを用いたデータ分析を可能とします。



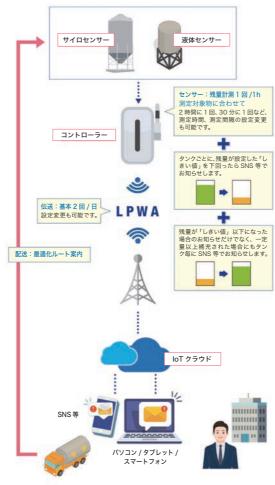
タンク、サイロの残量を遠隔で可視化 燃料などの効率的配送を実現

タンクに設置されたセンサーによって、燃料や廃油の残量を測定し、 IoTクラウドを通じて、パソコンや手元のスマホ、タブレットで確認する ことができます。

また、測定値をリスト・グラフ化することで、各タンクへのルートを表示 し、最適な配送・回収計画の作成にも貢献いたします。燃料や廃油の 他に、畜産業界における飼料補充や各種施設管理への活用も可能です。 人手不足や、それに伴うスタッフへの過重負担、または業務ロス、非効 率化。現在さまざまな業界が抱える悩みを一つ一つ解決していくために、 IWATSUは"私たちのIoTは「愛」でできている"をモットーに、IoTの 力で応えてまいります。



システムイメージ



メーター自動読み取りソフトウェア「計器読む像」

特許取得済



既設のアナログメーターや7セグメーターの読み取り/記録を自動化し、検針や点検業務を手軽に効率化します。

今まで、「人」が定期的に実施していたメーターの数値確認の自動化・無人化により、業務の効率化と人件費の削減に繋がり、ヒューマ ンエラーの防止も実現します。また、「しきい値」の設定により、異常時のメール発報に加え、PLC連携による機器制御、接点出力機能 を使い非常灯や放送設備に信号送信など、設備異常の早期発見・対処が可能となり、被害拡大を防ぐことが出来ます。

機器構成



- ■既存設備に後付け可能
- ■人手不足対策・ミス軽減・点検頻度向上
- ■無人化監視 · BCP対策
- ■統計傾向による予兆診断/トラブルの未然防止 準備するのは市販のカメラとWindowsPCだけで、 すぐに常時監視が実現できます。

主な機能



対応メータ・



(田形)



アナログメーター





(不笑問隔日成)

7ヤグメーター

(発米IFD)





7セグメーター (液品)

ドットメーター (対応予定)

11

画像解析により部品の数を自動カウントするソフトウェア「部品数カウンター」

特許取得済

部品数カウンター

部品を重ならないようにトレース台に置くだけ、シンプルなボタン操作のみで、パソコンに不慣れな方も利用できます。 目視点検/記録にかける労力を削減し、働き方改革を実現。人手不足を解消します。

基本構成



■多様な部品に対応

金属部品 ネジ、ピン、ワッシャなど 樹脂部品 金型部品 プラスチック部品など 電子部品 ひげ足がある部品、極小部品など

■エビデンスが残る

カウント結果画像を保存することができます。 また、バーコード/QRコードリーダーで読み 取った情報を画像ファイル名に含めることがで きるので、画像ファイルを簡単に検索すること が可能です。

印刷システム事業

Printing System

デジタル印刷の多様化・グローバル化に対応する 先進のプリンティングソリューションを提供、 さらに化学技術を活用し新たな市場の創出へ。

情熱とチャレンジ精神並びに未来に向けた意識改革により絶えざる革新を行います。

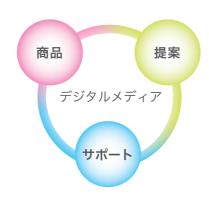


多彩な商品、独創的な提案、確かなサポート

IWATSUはお客様のビジネスをあらゆる角度で検証し、最適なソリューションを ご提案します。

印刷関連機器以外の製品や技術も積極的に取り入れ、これまで培ったノウハウを 集結し多様化するお客様のニーズに対応していきます。

また、専門知識を持った技術員がきめ細やかなアフターサービスをご提供します。





デジタルオンデマンドプリンティング

「LabelMeister」シリーズは、多品種・小ロット化が進む市場ニーズにマッチするデジタル印刷機です。UV機(5色・4色)、 水性機(4色)の3モデルを展開しております。シングルパスのインクジェット方式の採用により、印刷速度を活かした生産 性の高いプリントビジネスを提供します。(最高速度: UV機50m/分,水性機25m/分)

いずれのモデルも独自の専用ソフトウェア「ラベル美人」から印刷データを出力でき、お客様の用途に合わせたイージー オペレーションが可能です。

「LabelMeister」ならではのシンプルな 操作性により、シール・ラベル・包材の 内製化にも最適です。印刷速度をはじめ、 可変データの転送スピードや起動から 印刷開始、印刷完了から電源オフまでに 要する時間、メンテナンス性など、生産 性を追求した「LabelMeister」でワーク フローを変革いただけます。



岩通ケミカルクロス株式会社を設立

2022年10月、岩崎通信機(株)の印刷システム事業の一部と、印刷関連材料の開発・生産拠点であった岩通マニュファ クチャリング(株)の栃木事業所を統合し、新会社「岩通ケミカルクロス株式会社」を設立しました。

印刷関連製品の開発・生産・販売機能を集約することで事業の効率化を図るとともに、印刷事業で培ってきた「化学」の 分野における研究開発力、技術力をさらに発展させ、新たな市場を創出する化学技術関連商材の開発・販売に取り組んで います。

社名への思い

「ケミカルクロス」という社名には「これまで培ってきた化学(ケミカル)技術を多種多様な分野と掛け合わせ(クロス)、 既存・新規を問わずお客様の架け橋となるような存在でありたい」という思いが込められています。

商品ラインアップ

ケミカル製品

透明導電材料

導電性ポリマー「PEDOT: PSS」を利用し、独自に塗料とし て設計した「機能性材料」

静電容量スイッチ、タッチパネル、LEDなど、各種デバイス の透明電極に活用





導電塗料「TC-07」

導電フィルム「TC-F」

気化性防錆紙「ステルス」

気化性のある防錆剤を専用 紙に含浸塗工

金属製品を包装するだけで 錆止め効果を発揮



硫化ガス吸着剤「SD-B-003」

吸着剤を独自配合することで 硫化ガスによる銀・銅の腐食を 軽減、遅らせる効果を発揮



印刷関連製品

ELEFAX LP-630Xe / LP-540e

印刷ビジネスを支える高速・高性能製版機 菊四裁対応、モノクロ・簡易カラー印刷向け



感染対策ソリューション



ALMEE(アルミー) 肌にやさしいアルコール除菌剤



次亜塩素酸除菌剤 Ziame(ジアミー) ノンアルコールなのに優れた除菌力

電子計測事業

Test and Measurement Equipment

研究開発における最先端の測定ニーズに、 世界レベルの技術でお応えします。

日本で初めて、オシロスコープを世に送り出したのはIWATSU。以来60余年、高性能化・多機能化を追求した IWATSUの計測器は、現在、産業界をはじめとするあらゆる研究開発や教育の場で利用されています。 アナログ技術とデジタル技術双方の特長を活かした総合的な製品ラインアップを擁し、世界レベルの測定技術に よって、広汎な企業の研究開発活動を支えるとともに、明日のエレクトロニクス産業に大いなる可能性 をもたらしています。

次世代のテクノロジーを支える IWATSUの電子計測事業が持つ大いなる可能性

省エネルギー交通手段として進化を続けるハイブリッドカーや電気自動車、高速鉄道、また風力や太陽光を商用電力に変 換するパワーコンディショナ、これらの基幹となるインバータのキーデバイスであるパワー半導体と磁性材料の研究開発 には、常にIWATSUの電子計測技術が深く関わっています。

新しい技術開発を支援する「高い測定性能」と、省力化のために測定能率を向上させる「高い操作性」、及びこれらを支える 「高い信頼性」の3つの要素をバランスよく合わせ持つIWATSUの電子計測技術。IWATSUはこれからも、新しい電子計測 の技術開発と品質向上に努め、明日のエレクトロニクスの発展に貢献していきます。

最先端の計測ソリューションで、 宇宙開発から日常の保守点検まで幅広いニーズに対応

IWATSUの電子計測事業では開発から生産・販売・アフターサービスまで、一貫してお客様のニーズにスピーディーに対応。 「パワーエレクトロニクス計測」で社会貢献することをめざして、アプリケーションを中心とした計測ソリューションに取 り組んでいます。一方で高い信頼性を活かす分野が、わが国の宇宙開発事業への貢献です。宇宙航空研究開発機構(JAXA) のH-IIA/H3 ロケットにおける発射用点検設備の地上用電気系システムにて、打ち上げ制御に関わるシステムの一部を 担当。日本の宇宙開発事業の一翼を、IWATSUの技術陣がサポートしています。

多彩なプローブソリューションで、あらゆる測定に対応

最先端の機器を構成する電気回路は、小型高密度化・広温度範囲化・高周波化・ 高電圧化・大電流化と従来に比べて測定自体が非常に難しくなっています。 IWATSUの持つプロービング技術は、その幅広いラインアップにより様々な ニーズに合わせたソリューションを提供していきます。



世界レベルの研究開発を支える計測器

宇宙開発と計測

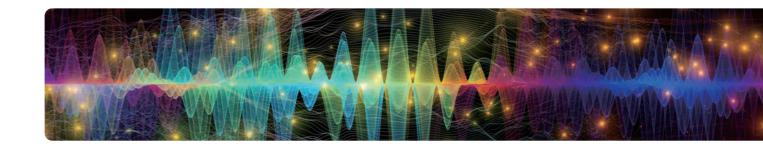
種子島宇宙センターに設置されている「H-II A/H3 ロケット発射用点検設備電気系システムAGE」は、 H-II A/H3 ロケットの打ち上げ制御に関わる制御等を 行っています。



パワー半導体の測定を担う 半導体カーブトレーサ CS-8000シリーズ

最大ピーク電圧5kV、最大ピーク電流2,000Aの高電 圧・大電流に対応した新シリーズ。全世界のパワーデバ イスの開発・生産や、自動車用インバータ・電源設備な どの高電圧・高周波駆動化による省エネルギー化に貢 献します。





高分解能・広帯域デジタル・オシロスコープ DS-8000シリーズ

周波数帯域1GHz、最大8チャンネル、垂直分解能12bit で電気信号を確実に捕らえる、IWATSUオシロス コープの最高峰モデル。優れた基本性能は、パワー半導 体デバイス、電気機器などの省力化の開発・生産に留ま らず、物理分野の計測にも貢献しています。



磁性体の磁気特性測定に貢献 B-Hアナライザ SY-8200シリーズ

高速鉄道や、電気自動車に使われるモータ、トランスの 開発・研究・試験に不可欠の計測器として長く貢献し てきました。今後も高効率化を目指す研究者、技術者に 役立つため、高性能化を目指してまいります。



研究開発

Research and Development

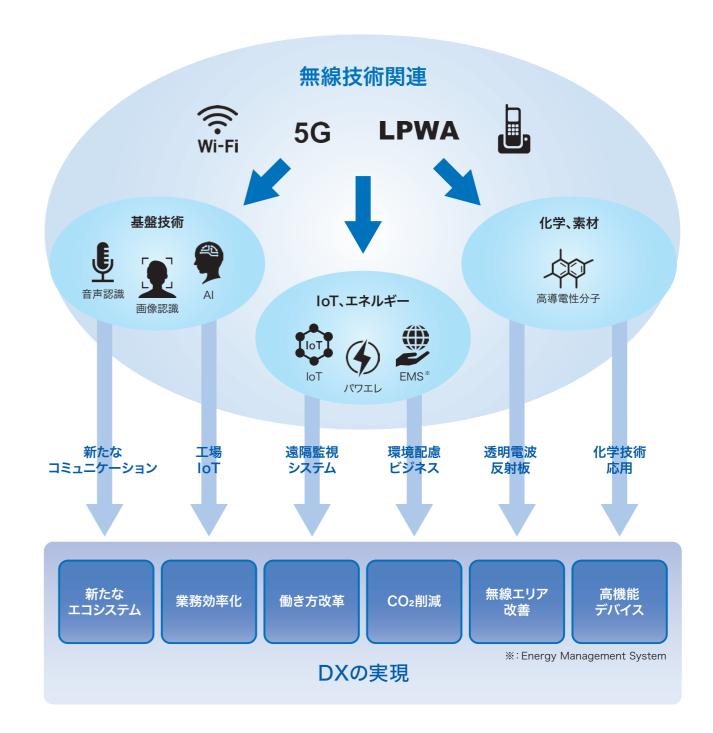
IWATSUのコア技術

当社は、情報通信機器、計測機器、印刷関連機器メーカーとして、多くの技術を培ってきました。 これからも市場動向やお客様のニーズを的確に把握しながら、常に最先端かつ最高水準の独創的な技術で、 次世代のソリューションを創造してまいります。



新領域における開発

社会のDX化への貢献を目指し、無線技術を基礎として音声認識・画像認識・AI等の基盤技術研究や、IoT・エネルギー・化学・素材領域等の先端技術開発を行っていきます。



生産

Manufacture

部品調達〜生産〜物流までのグローバルサプライチェーンマネジメントと 品質管理により、お客様に信頼される製品を提供します。

岩通グループ生産拠点



国際部品調達(中国・台湾系部品)

販売拠点

Sales base

国内に広がるネットワークで全国を効率的にカバーする販売体制。

全国に広がる販売ネットワーク

IWATSUの販売ネットワークは全国規模で展開。国内エリアを効率よくサポートいたします。



TEL: 0942-65-8391

TEL: 06-6110-1101

製版機用マスターペーパー・現像液・関連消耗品の製造、磁気ストライプ加工、防錆紙の製造

ESGへの取り組み

Environment · Social · Governance

社会の変化に適応し、より多くの価値を提供する会社であるために

一当社はESG経営の推進によって長期的な企業価値向上と持続的成長の追求に努めてまいります一

サステナビリティ基本方針

私たちは、企業理念のもと、人やモノを繋ぐコミュニケーション技術の提供により企業や企業で働く人々の 成長・発展を支援し、持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指します

賛同イニシアチブ







JAPAN ' CLIMATE INITIATIVE \



カーボン・ディスクロージャー 気候変動イニシアティブ プロジェクト CDP(気候変動) (Japan ClimateInitiative(JCI))

気候変動キャンペーン Fun to Share

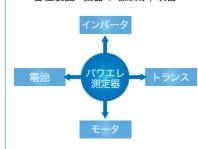
環境への取り組み Environment

当社の強みを生かした環境関連技術の開発や事業所・工場における省エネ推進、再生可能エネルギー活用により、 継続的なCO2削減を目指しています。

計測技術を通じた カーボンニュートラル 社会への貢献

電源効率化に寄与する電子部品や、 電気自動車等のパワーデバイスの開 発に必須である、パワーエレクトロ ニクス計測技術により、社会全体の 電源効率向上に貢献してまいります。

パワエレ測定器による 各種製品・機器の電源効率改善







半道休カーブトレーサ 磁性休材料アナライザ パワー半導体の評価解析 軟磁性体の評価解析

自社の エネルギー効率改善

事業所・工場のDX化を通じ、2つ の観点から省エネを推進してまい ります。



- ●ビッグデータ解析・AI活用に よる省エネソリューションの
- ●IoTによるデータ取得・機器 連携・制御による電力最適化 の実現

●待機電力の削減

再生可能エネルギーの 導入拡大

太陽光発電の活用とともに、 HEMS**や出力制御技術の自社活用 およびノウハウを活かした製品開 発を進めてまいります。

%: Home Energy Management System

- ●全量買い取り対象である泉崎メガ ソーラー発電所の安定運用(1.112 t-CO₂/年の貢献)
- ◆久我山・須賀川の自社利用太陽光 発電(66t-CO₂/年の貢献)
- ●運用・保守体制の継続



泉崎メガソーラー発電所

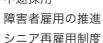
社会への取り組み Social

企業市民としての自覚を持ち、活力にあふれた企業であり続けるために、 社員一人ひとりが最高のパフォーマンスを発揮し、活き活きとやりがいをもって働ける企業を目指しています。

人権と多様性の尊重

- ●「岩通グループ人権方針」の策定
- ●ダイバーシティの推進

女性の活躍促進 外国人の採用 中途採用





●ワークライフバランスの向上

テレワーク・時差出勤 子育て支援、育児休業支援

一斉定時退社日

有給休暇一斉取得・キャ リフレッシュ休暇 多目的休暇

教育制度の整備・充実

資格取得支援制度 自己啓発支援制度



健康経営の推進

健康づくりのサポート 定期健康診断・定期 健康相談

ストレスチェック 健康増進プログラム (禁煙ほか)



地域社会とのコミュニケーションと共生の推進

春秋の交通安全運動支援 チャリティーイベントへのボランティア参加 工場周辺のクリーンアップ活動

災害時の緊急物資支援 拠点

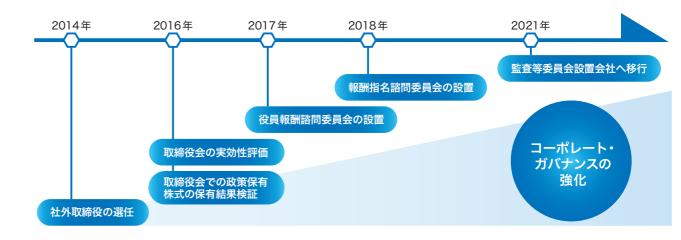
地域行政との連携 (警察・消防等)

杉並区との共同事業 (ワクチン温度監視等)



ガバナンスへの取り組み Governance

企業価値の増大・永続的な発展・ステークホルダーとの共栄を目的として、透明性を確保し、 多様な意見と幅広い知見を取り入れることを基本方針とし、ガバナンス強化を推進しています。



20

岩通グループ

lwatsu group

産

岩通マニュファクチャリング株式会社

本社・須賀川事業所 〒 962-0814 福島県須賀川市前田川字宮の前 216-1

TEL: 0248-75-5111 FAX: 0248-75-5119

泉崎事業所 〒 969-0102 福島県西白河郡泉崎村大字関和久字石名田 91

TEL: 0248-53-3131 FAX: 0248-53-3139

会津事業所 〒 965-0855 福島県会津若松市住吉町 23-7

TEL: 0242-26-4311 FAX: 0242-26-4315

〒 168-8504 東京都杉並区久我山 1-7-41 久我山営業所

TEL: 03-5370-5145 FAX: 03-5370-5149



岩通ネットワークソリューション株式会社

〒 168-8501 東京都杉並区久我山 1-7-41 TEL: 03-5370-5511 FAX: 03-5370-6722

雷通サービス株式会社

〒 812-0007 福岡県福岡市博多区東比恵 2-2-6 TEL: 092-431-1231 FAX: 092-472-6363



サーデ ソフトウェア

岩通ソフトシステム株式会社

〒 168-8501 東京都杉並区久我山 1-7-41 TEL: 03-5370-9871 FAX: 03-5370-9850



東通工業株式会社

〒 192-0041 東京都八王子市中野上町 2-20-8 TEL: 042-626-6311 FAX: 042-626-8400



岩通ビジネスサービス株式会社

〒 168-8501 東京都杉並区久我山 1-7-41 TEL: 03-3331-1011 FAX: 03-3331-6311



印刷・化学

岩通ケミカルクロス株式会社

本社 〒 168-8501 東京都杉並区久我山 1-7-41

TEL: 03-5344-9211 FAX: 03-5370-5494

栃木事業所 〒 329-0502 栃木県下野市下古山 3309

TEL: 0285-53-1233 FAX: 0285-53-5713

沿革

History

1930 年代 1938 ▶ 東京市渋谷区代々木上原町に 岩崎通信機株式会社創立

1939 ▶ 世田谷区烏山町に新工場完成

▶ 搬送電話機・誘導除去強力電 話機の製造で鉄道省指定工場 となる

1940 年代 1943 ▶ 杉並区久我山に本社・工場完成

1944 🅨 電波警戒機第1号機を東京第1 陸軍造幣廠に納入

1947 ▶ 3号電話機を逓信省に納入

1950 年代 1951 ▶ 4号電話機を電気通信省に納入

1953 ▶ 資本金1億円となる

1954 ▶ 国内初のオシロスコープ第1号 機を保安庁技術研究所に納入

1957 ト 株式を東京証券取引所第1部 に上場

1958 ▶ 新電話機工場完成。電話機月 産能力2万台となる

1959 ▶ 1号ボタン電話装置を日本電 信電話公社に納入

1960 年代 1960 ▶ 久我山に計測器工場完成

1962 ▶ 資本金10億円となる

1963 🅨 600形電話機を日本電信電話 公社に納入

1970 年代 1970 ▶ 福島岩通(株) 〈現 岩通マニュ ファクチャリング(株)〉を設立

> ▶ 宇宙関連機器計測システムに 参入

1973 ▶ (株)岩興〈現 岩通ビジネスサ ービス(株)〉を設立

1974 ▶ 岩通ソフトシステム(株)を 設立

1975 🅨 東通工業(株)を設立

1980 年代 1984 🏲 資本金51億円となる

▶ ストレージスコープ用高速蓄 積管で科学技術庁長官賞を 受賞

1989 🅨 資本金60億円となる

1990 年代 1999 ▶ 国際品質規格ISO9001を認証取得

▶ 国際環境規格ISO14001を認証取得

2000年代 2009 ▶ 電通サービス(株)をグループ会社化

2010年代 2010 ▶ 個人情報保護に関するプライバシ ーマークの使用許諾を受ける

> 2013 ▶ 「岩通泉崎メガソーラー発電所」の 稼動を開始

2016 > 岩崎通信機(株)が岩通販売(株)、 岩通計測(株)、メディアコンフォ ート(株)の子会社3社を統合

> 福島岩通(株)が電子化工(株)を統 合し岩通マニュファクチャリング (株)に商号変更

> (株)岩通L&Aが岩通ビジネスサー ビス(株)に商号変更

2020年代 2020 トイツに計測機器販売の合弁会社 「岩通計測ヨーロッパ(有)」を設立

> 2021 ▶ 情報通信事業の販売·工事会社 「岩通ネットワークソリューション (株) |を設立

> 2022 ▶ 印刷システム事業関連の牛産・販 売、化学技術関連商材開発のため、 岩通ケミカルクロス(株)を設立

22 23

